

事業所名

SMILE CHARM KURA

支援プログラム

作成日

令和7 年

1月

15日

法人（事業所）理念		感謝の輪を広げ『ありがとう』が 溢れる社会を実現します					
支援方針		「運動でこころをつくる」 運動療育を通じ楽しく遊ぶように様々な感覚を刺激し伸ばしていきます。					
営業時間		10時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	日常生活における基本的動作やスキルを身につける為に必要な動作を学び、習慣になるまで繰り返し行っていく。手や指先口腔内の使い方等を評価し課題解決に向け支援を実施する。咀嚼、食事のマナー、手洗い、排泄、身支度など。』					
	運動・感覚	理学療法士監修お子さんの体の使い方や姿勢を観察し、より動きやすい体を作る為にそれぞれの特性に合わせたプログラムを準備。運動を通し、身体機能の向上、言葉の発達、情緒の安定、脳の活性化を図っていく。』サーキット運動、ヨガ、トランポリン、ボール遊び、ダンスなど。』					
	認知・行動	空間、時間、物の名前や機能、色、形、数など様々な物への認知を高める為お子さんの興味や関心、認知の偏りを把握し、主に日常生活で必要な身の回りの事柄に関して支援していく。』絵カードや写真を使い、形、色、数、人や物の名前を覚える。感覚形成や適切な行動の学習、危険察知能力の向上を目指した外出支援など。					
	言語 コミュニケーション	自分の要望や気持ちを相手に理解してもらう為に、職員やお友達との関りや遊びを通してコミュニケーション能力獲得していく。運動療育や音楽を通じ言葉の表出を促す。非言語コミュニケーションの活用方法を学ぶ。絵カード、模倣、集団活動、SST、音楽、運動。					
	人間関係 社会性	人との関係を築き、社会の中で安心して生活していく為に、それぞれの状態に合わせた集団活動への参加を促していく。他者とのコミュニケーションを通し、人を意識しながら少しづつ信頼関係を築いていけるよう職員が仲介しながら遊びや取り組みを行う。』ルールのある遊び、ごっこ遊び、役割分担作業、お手伝い。					
家族支援		子育てを取り巻く環境について、ご家庭での困り事や様子、支援方法の共有等、隨時ご家庭との連携を取り不安なく過ごせる環境づくりに努めている。	移行支援	ライフステージの切り替えの際などに、子どもさんやご家族の意向を踏まえ次の育ちの場での生活に向けた助言や支援を行ったり、関係者を交えての情報共有、連絡調整などを行ったりする。			
地域支援・地域連携		地域の住民と事業所が協力し、福祉サービスを必要とする方が地域を構成する社会の一員として日常生活を営み、あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるよう努める。		職員の質の向上	支援を行う職員が高い倫理観を持ち正しい姿勢で良質な支援を提供できるよう、企業内研修や外部研修などに参加できる機会を設けている。		
主な行事等		季節ごとの行事：イースターエッグ拾い、子どもの日、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、忘年会、ボーリング大会、カラオケ大会、新年会、節分、ひな祭り、SMILE CAFÉ					